



KAMIGO

～since2015～

上郷中だより 3 - 1 2 号
令和 4 年 3 月 2 5 日
横浜市立上郷中学校
横浜市栄区犬山町 6 - 2
電話 (8 9 2) 2 4 7 8

「春はそこまで来ています」

校長 小佐野 和人

寒さもようやくやわらぎ、めっきり春らしくなってきました。確実に春はすぐそこまで来ています。3月9日(水)、本校の第7回卒業証書授与式を、厳粛なムードの中、保護者の皆さまにも参加して頂き実施することが出来ました。以前のように、多くの地域の方々や在校生たちの参加は出来ませんでした。上郷東の芦川会長様、上郷西の黒木会長様には、地域を代表して出席して頂きました。

今年度の卒業生たちは、コロナの影響で、2年次から多くの行事が中止や縮小となってしまった学年ですが、規制の中でも工夫すれば出来るという事を多くの場面で見せてくれました。下級生にとって、頼れる先輩でした。式では、立ち振る舞いや呼名への返事、そして合唱・・・と、3年間の思い出がたくさん詰まった、とても感動的な式となりました。

前週、生徒会や1・2年生が学級ごとに企画・運営した「お別れ会」が行われました。後輩が先輩たちのために・・・というあたたかい時間となり、卒業生の人達も嬉しかったと思います。

3年生が卒業した後の教室は、とても静かで、つい先日までそこで生活していた生徒たちの声はもう聞こえません。教室の黒板に書かれた文字の跡、予定表や賞状が貼ってあった掲示板、机や壁の傷……。深く関わった教職員は、生徒と共に過ごした日々、一人ひとりの顔を思い浮かべ、感傷的な気分になります。同時に、新年度が始まるまでのわずかな時間ですが、3年間の自らを振り返りながら、4月に会おう子どもたちに、もっと充実した学校生活を送らせたいと思う大切な時間でもあります。

1・2年生も、春休み中に今年度の振り返りをし、4月の始業式では、はっきりとした目標をもってスタートして欲しいです。学校には家庭にないものがあります。それは仲間です。仲間と一緒に頑張ることから、出来ないことも出来るようになり、一人では味わえない大きな喜びや感動を味わうことが出来ます。学校で、いろいろな人と関わり、お互いの気持ちを思いやることや、自分の言動で相手はどんな反応をするのかを学ぶ事は非常に意義深いことです。学校生活を楽しみましょう。

私たち教職員も、人とのやりとりの難しさと同時に、人と関わる楽しさを実感させ、心を豊かに育てていけるよう努力していきたいと思います。

保護者の皆さま、お子さまの卒業、進級おめでとうございます。また、PTA・地域の皆さま、生徒たちを様々な場面で支え、見守ってくださり、本当にありがとうございました。おかげさまで、良い形で年度末を迎えることが出来ました。心より感謝いたします。

来年度も、教職員一同、“生徒のために”という熱い思いで、学校での活動を行っていきます。よろしくお願ひします。

体育館改修工事のお知らせ

本校体育館が、令和4年6月から改修工事に入ることになりました。体育館の構造部分を除いたすべてが対象です。屋根・外壁・内装・床・舞台・建具の改修を行います。

改修期間は、令和5年2月末までの予定です。この期間は、本校体育館は使用できませんので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

『第7回卒業証書授与式より』



3年生の代表として、小林慈英さんが「別れの言葉」を、堂々と気持ちを込めて話しました。

厳しい冬の寒さも和らぎ、吹く風に春の訪れを感じられるようになりました。

本日は、私たちのために素晴らしい卒業式を挙げて下さり、誠にありがとうございます。また、先生方をはじめ、ご来賓、保護者の皆さまにご臨席いただき、華々しく卒業できることを、卒業生代表としてここに深く御礼申し上げます。

この素晴らしき日に私たち161名は新天地へ羽ばたくため、上郷中学校を卒業します。今思い起こせばあつという間の3年間だったと感じます。

3年前の春、新たな環境に胸躍らせると同時に少しの不安を抱えながら、私たちは入学しました。まだ大きい標準服に身を包み、混沌とした感情の中、なにもかもが新しく感じられました。そんな日常に少しずつ慣れ始めたころ、中学の仲間と行くはじめての校外学習である「PAA」がありました。そこでは、仲間とともに、様々な試練を協力して乗り越え、「支え合うこと」の大切さを学びました。また、この活動のおかげで、仲間の新たな一面をしり、それぞれの絆が深まったと思います。

1年生のころは、体育祭や文化祭、部活動など私たちにとって初めての経験となるものも多く、緊張して不安でいっぱいになったこともありました。そんなときは友達や先輩に支えてもらい少しずつではあるものの自分を成長させられたと実感しました。2年生になり、ついに先輩になれるのだ。と意気込んでいた矢先、新型コロナウイルスの影響によって、学校が休校になり、約3ヵ月間仲間と会うことすら叶いませんでした。はじめての宿泊学習のはずであった「自然教室」が中止になったりもしました。この影響はいつまで続くのだろう。私たちの学校行事はどうなってしまうのか。そんな不安が頭をよぎっていたことを覚えています。ですが、先生方や、保護者の皆さまがそんななかでもできる事を懸命に考え、私たちのために体育祭や文化祭の準備などたくさんの工夫を凝らし、開催していただいたことで、今まで感じていた不安を打ち消すほどの良い思い出が出来ました。この年は新型コロナウイルスの影響が、顕著に表れると同時に、私たちのために本当にたくさんの方々を協力して戴いているのだなど改めて実感し、『感謝』することの大切さを深く学ぶことが出来たと感じています。ついに、最高学年となった3年生。自分たちが本当にこの学校を引っ張っていけるのかと疑問を抱えながらも刻々と過ぎる時間の中、後輩やこの学校へより多くのものを残せるよう、なにごとにも精一杯とりくみ、残念ながら文化祭や修学旅行は行えませんでした。最後の体育祭や部活動の集大成である大会やコンクールに全力で臨みました。良い結果、悔しい結果、人によって様々でしたが、このような時代変化の中で、今までの努力を最後の最後まで続けられたことは本当に誇るべき事だと思います。

この3年間は、私にとってとても濃密で、学力面だけでなく人間性もよく向上させられた有意義な3年間であり、大きく視野の広まった、かけがえのない時間でした。この時間に培った経験はこれから私たちが生きていくうえで一つの大きな指針となるはずです。

在校生の皆さん、いままで私たちを支えて下さり、ありがとうございました。何事にも全力で挑む姿はとても輝いてみえました。これからの生活で不安を感じる場面がいつか来るかもしれません。そんなときは、是非周りを見渡してみてください。皆さんの周りにはたくさんの支えてくれる人がいます。自分に協力してくれる人を頼り、一緒に立ち上がる壁を乗り越え、上郷中学校をさらに発展させていってください。卒業生一同応援しています。先生方、3年間私たちを指導して下さいありがとうございました。先生方はいつも私たちに寄り添い、時には心を鬼にし、時には悩みを優しく聞き、私たちを導いて下さいました。先生方の熱心かつ丁寧なご指導があったからこそ、私たちはここまで成長することが出来ました。明日からはそのご指導を受けられないと思うとさびしいですが、いままで教えて頂いたことは決して忘れません。いつしか更に成長し、立派になった姿をみせられるように、これからも精進していきます。本当にお世話になりました。ご来賓、地域の皆さま、日ごろから私たちを温かく見守って下さりありがとうございました。皆さまに今日こうしてお祝いしていただけることを嬉し

く存じます。本日はわざわざご足労いただきまして誠にありがとうございました。そして、私たちを15年間育ててくださった保護者の皆さま、困難に直面した時も、心が折れそうになった時も私たちに寄り添い共に悩んで下さいました。いつも私たちに力を貸し、成長を一番そばで見守ってくれる家族はかけがえのない大切な存在です。迷惑をかけてしまうことがあるかもしれませんが、これからもよろしく願い致します。入学からの三年間共に高めあい成長してきた仲間たち。今日がこの仲間が集まる最後の日だと思うととても寂しいです。私は皆さんと笑いあったこの日々を忘れる事はありません。この素晴らしい皆さんとの思い出はいつになっても色あせることはなく、私の心に刻まれています。明日からはそれぞれが違った道に進みますが、いつになっても私たちは上郷中学校で共に学んだ仲間です。自分の目標に向けて努力し、もしうまくいかなかった時には、この学び舎で学んだことをいかし、歩みを進めましょう。私もみなさんに負けないよう精一杯努力し、目標達成のため困難に立ち向かおうと思います。今まで本当にありがとうございました。

上郷中学校が更によりよく発展していくことを心からお祈りし、別れの言葉とさせていただきます。

令和4年 3月9日 卒業生代表 小林 慈英

在校生代表として、林一菜さんが「送る言葉」を伝えました。

桜のつぼみもふくらみはじめ、あたたかな春の色に色づきはじめました。

卒業生のみなさん、本日は、ご卒業おめでとうございます。今日という日に、卒業を迎えられる先輩方へ、在校生一同を代表して心よりお祝い申し上げます。

初めてこの上郷中学校へ来たとき、先輩方の姿はとても輝いて見えました。それと同時に大きな憧れを抱いたことが、昨日のように思い出されます。そんな先輩方のすがたを目標に挑んだ最初の行事、体育祭。初めての種目がたくさんあり、どれも期待に胸をふくらませながら応援していました。その中でも特に目に留まったのが、先輩方の大縄跳びです。クラス全員で団結していた姿はとても印象に残っています。また、今年度行われた体育祭では、新たな種目として取り組んでいた絆リレーにとっても感動したことが忘れられません。全員が協力し、たすきを全力でつないでいた3年生に、改めてあこがれを感じました。私が1年生の時の文化祭では、初めての合唱コンクールに胸が高鳴りました。当日に先輩方の歌声を聞くことはできませんでしたが、後日聴かせていただいた先輩方の歌声は、画面越しでも私たちの心を動かしました。それとともに、生でこの美しいハーモニーを聴きたいとも思いました。また、今年は新たにヒットザビートにも取り組んで、新しい上郷中学校の文化祭創り上げてくださいました。合唱コンクールもヒットザビートも、一人ひとりの個性を生かしあって大きな一つのを完成させていたことに感動し、そんな3年生が勇ましく感じられました。

私は今、生徒会本部役員として活動しています。どんな時も、本部が学校の代表としてあるためには多くの方々のサポートが必要不可欠です。今まで、各専門委員会の協力をはじめとして、3年生を中心とした全校の皆さんが力を貸してくださいました。より良い学校づくりのために手助けをくださった先輩方にとっても感謝しています。また、本部は多くのことを学べる場でもあります。元本部の先輩方からはもちろん、中央評議会でも先輩方の発言からも様々なことを学ばせていただきました。ありがとうございました。これからは、私たちが先輩方のように後輩の良き手本となれるよう努力していきます。そんな先輩方とも今日でお別れです。明日からは、目指すべき存在である先輩方の姿を見ることができなくなると思うと、不安な気持ちでいっぱいですが、3年生の皆さんに教えていただいたことを糧に、私たちがこの学校の伝統を引き継いで、新しい上郷中学校を創り上げていきます。

最後に、今まで私たちの先頭に立ち、導いてくださった先輩方。どんな時も、あきらめず未知の世界への扉を開いてくださった3年生の皆さん、これまで本当にありがとうございました。卒業されても、それぞれの道でご活躍され、大きく羽ばたいていかれることを、お祈り申し上げます。

令和4年 3月9日 在校生代表 林 一菜

キャリア教育の一環で1学年対象に職業講話を行いました。昨年度に引き続き今年度もコロナウイルス感染防止のため、講師の方とZoomでつなぐオンラインの形でお話を伺いました。2人の講師の方々からは職業を選んだ理由や仕事のやりがい、ご苦労についてなど、とてもためになるお話をいただきました。職業柄、私たちが普段知ることのできないような内容まで教えていただき、とても興味深いものでした。画面を通しての講話でしたが、みんなしっかりと顔を上げ熱心に話を聞く様子が見られました。講話の最後にはたくさんの質問にも答えていただき、更に関心が高まった様子でした。また、後日生徒からのお礼のカードを贈らせていただきました。

今回の職業講話を通して学んだことを生かして、将来の職業選択の幅を広げてほしいと思います。実施にあたり、昨年度に引き続き、戸塚法人会様に講師の方々のご紹介など多大なお力添えをいただきました。ご協力ありがとうございました。



スクールカウンセラー相談予定日

石井孝子先生の来校日をお知らせします。相談を希望される場合は、事前に連絡をお願いします。不明な点等ございましたら、生徒指導専任教諭 木村 までご連絡ください。

上郷中学校電話番号 892-2478

相談場所： 心の相談室・教育相談室

相談日： 4月7日（木）、13日（水）、20日（水）、27日（水）



来月以降の主な予定

4月 7日（木）始業式 第8回入学式	4月15日（金）授業参観 自然教室・修学旅行説明会
8日（金）離任式 対面式	19日（火）全国学力・学習状況調査
11日（月）視力・聴力・身体測定	26日（火）市学力状況調査
	28日（木）内科検診